

あるハンセン病回復者の物語

石山 春平氏

(いしやま はるへい)



昭和11年生まれ。小学生6年生の夏にハンセン病と診断され、昭和27年に神山復生病院に入院。15年間を復生病院で過ごし、その後社会復帰へ。その後ハンセン病回復者であることをカミングアウト、ハンセン病問題の啓発・講演活動を行うと共に、川崎市身体障がい者協会のリーダーとしても活躍している。



日時 2019年 6月27日 (木) 13:15~14:45

会場 関東学院大学 金沢文庫キャンパス K-212教室

石山氏の講演、麦倉教授との対談、質疑応答 等を行います。

参加費は無料です。誰でもご参加いただけます。

お問い合わせ

関東学院大学 社会学部多文化共生・地域連携センター

〒236 - 8502 横浜市金沢区釜利谷南3-22-1

関東学院大学 金沢文庫キャンパス

Mail : syakaikanto10@gmail.com

Tel : 045 - 786 - 8979

主催: 関東学院大学 社会学部

協力: 国立ハンセン病資料館 神奈川共同募金会 福祉と市民活動研究所

